



2016年3月期 決算説明資料

株式会社 LITALICO

[証券コード : 6187]



1. 会社概要	3 p
2. 決算概要 (2016年3月期)	8 p
3. 今期の見通し (2017年3月期)	20 p
4. 今後の方針	24 p

1. 会社概要

about company



世界を変え、社員を幸せに

会社名 株式会社 LITALICO

所在地 東京都目黒区上目黒 2-1-1 中目黒G Tタワー 15F

設立日 2005年12月26日

「LITALICO」(利他利己)は日本語の利他と利己を組み合わせた造語です。これは当社の創業から変わらない価値観であり、当社の理念「世界を変え(利他)」「社員を幸せに(利己)」の両方を実現するという意思から生まれたものです。



代表取締役社長 長谷川 敦弥

名古屋大学卒
2008年5月、当社に新卒として入社。
2009年8月に代表取締役社長に就任。



取締役 坂本 祥二

京都大学卒
現三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社、カーライル・ジャパン・エルエルシーを経て2015年3月に当社入社。同年10月に取締役に就任。



取締役 中俣 博之

筑波大学卒
株式会社ディー・エヌ・エーに入社し、ゲーム開発の部長職などを歴任。2014年7月に当社入社。同年10月に取締役に就任。



取締役 土田 扶門

一橋大学卒
一部上場建設機械メーカー、一部上場通信キャリア等を経て2011年1月に当社入社。2011年3月に取締役に就任。



社外取締役 三木 雄信

東京大学卒
三菱地所株式会社を経てソフトバンク株式会社へ入社。
2009年9月に当社社外取締役に就任。

LITALICO のビジョン



障害のない社会をつくる

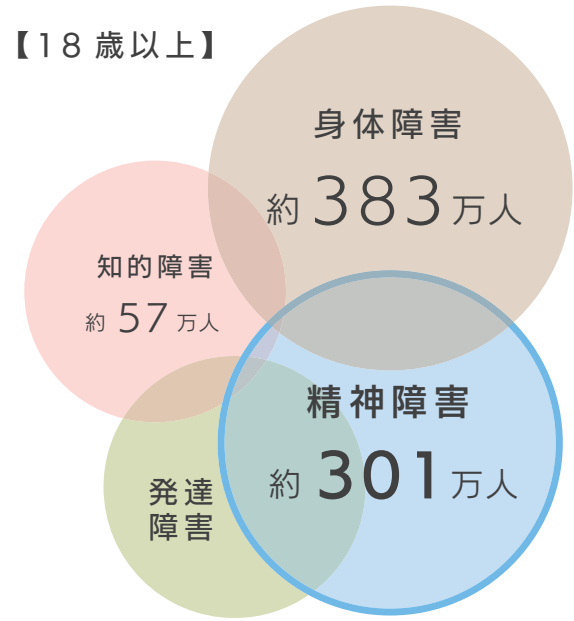
障害は人ではなく、社会の側にある
社会にある障害をなくしていくことを通して
多様な人が幸せになれる「人」が中心の社会をつくる

障害のある方を中心に幼児期の教育から、就労支援までのワンストップサービス

【0～18歳】



【18歳以上】



(発達障害児教育)

自閉症や ADHD など発達障害の子どもを中心に、子ども一人ひとりの特性に合わせて、学習やソーシャルスキル等の指導を行っています。



(プログラミング教育)

ゲームやアプリのプログラミング、ロボット制作、3Dプリンター等、最先端のデジタルものづくりでその子の個性を伸ばす教室です。



(障害者就労支援)

精神障害など働くことに障害のある方に対して、ビジネスマナーやPCスキルなどの訓練、就職活動、就職後の職場定着をサポートしています。



子育てメディア



うつの予防回復SNS



※ 丸内の数字はすべて平成 24 年通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査_文部科学省、平成 27 年度学校基本調査_文部科学省、平成 26 年度特別支援教育資料_文部科学省、平成 26 年版障害者白書_厚生労働省を元に当社試算

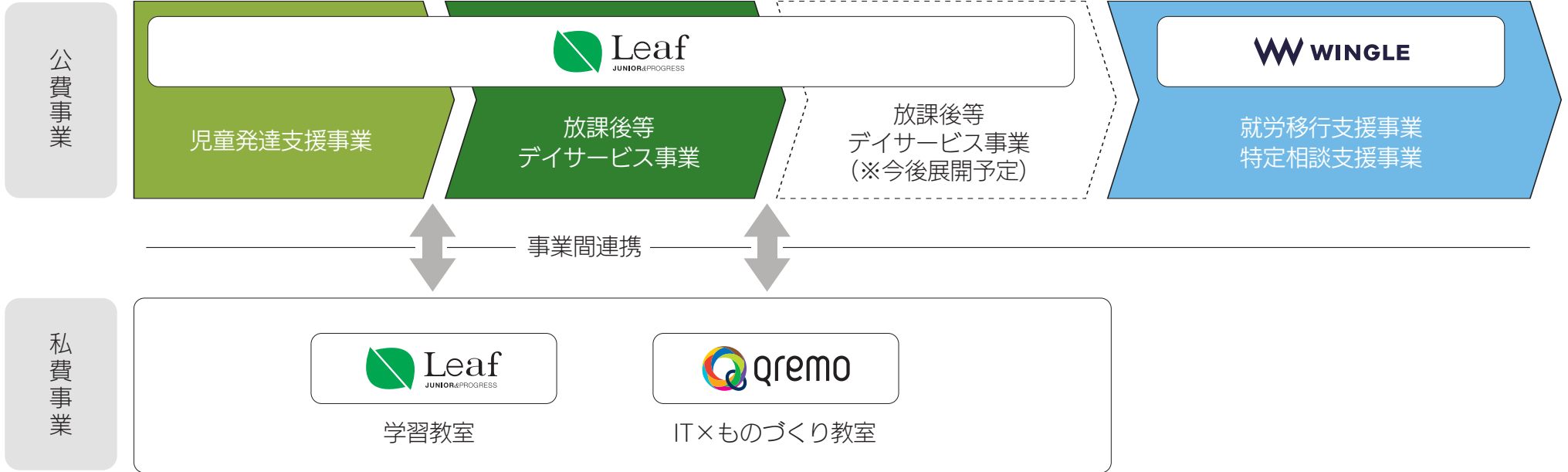
店舗サービス

未就学児

小学生

中高生

成人等



インターネットサービス

私費事業

りたりこ
LITALICO 発達ナビ
発達障害ポータルサイト

Conobie
個性を伸ばす子育てメディア

U2plus
うつの予防回復SNS

2. 決算概要

financial report

2016年3月期

TOPICS

- 売上高は、発表予想 70.8 億円に対して、実績 72.6 億円
 - WINGLE 事業、Leaf 事業、Qremo 事業の既存拠点売上の上振れ
(障害者就労支援) (発達障害児教育) (プログラミング教育)
- 経常利益は、売上高の上振れに伴い、発表予想 4.9 億円に対して、実績 5.3 億円
- ブランド変更に伴う特別損失は、0.5 億円

	2016年3月期実績	発表予想	差額	予実比
売上高	7,264	7,080	+184	+2.6%
営業利益	562	509	+53	+10.4%
経常利益	533	496	+37	+7.5%
当期純利益	298	274	+24	+9.1%

(単位：百万円)



(障害者就労支援)

売上高 40.6 億円

(前期比 +22.2%)

拠点数 55 拠点

(前期比 +11拠点)

(既存拠点)

既存拠点の売上が好調に推移

(新規出店の内訳)

関東+6拠点

関西+4拠点

中部+1拠点



(発達障害児教育)

売上高 30.6 億円

(前期比 +43.0%)

拠点数 59 拠点

(前期比 +13拠点)

(既存拠点)

既存拠点の売上が好調に推移

(新規出店の内訳)

児童発達支援+9拠点

放課後等デイサービス+3拠点

学習教室+1拠点

※初関西出店(梅田)

その他事業

売上高 1.3 億円

(前期比 +120.4%)

- ・ Qremo (プログラミング教育) 4拠点 (前期比+2拠点)
- ・ インターネット事業の拡大
 - 「LITALICO発達ナビ」2016年1月にローンチ
 - 「Conobie」広告の収益化開始



(障害者就労支援)

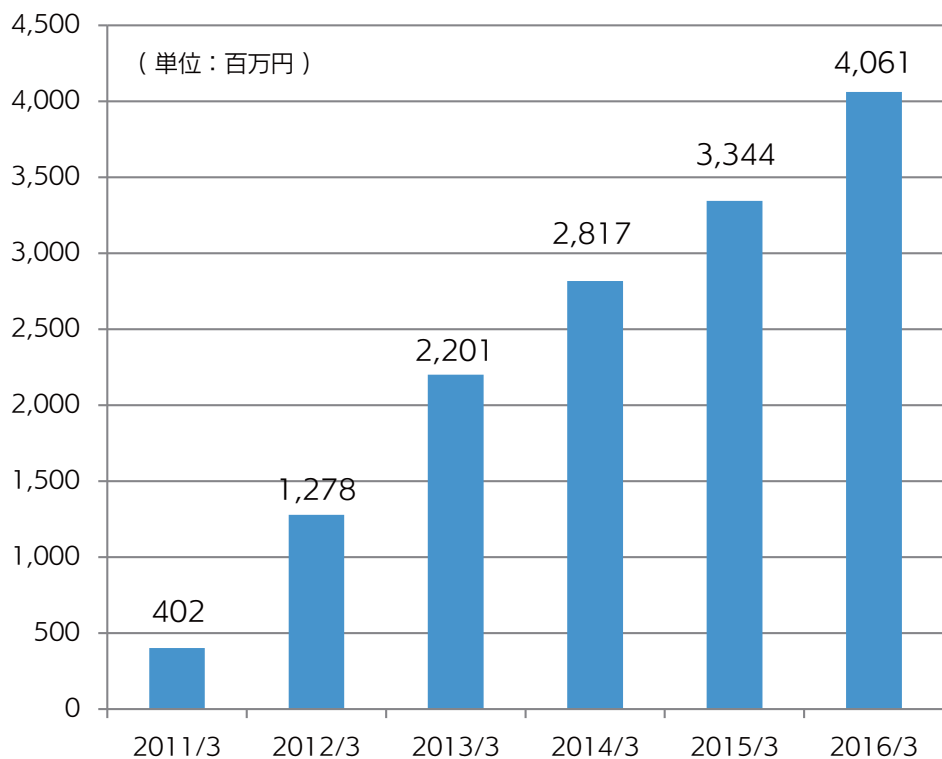


• 売上高 40.6 億円 (前期比 +22.2%)

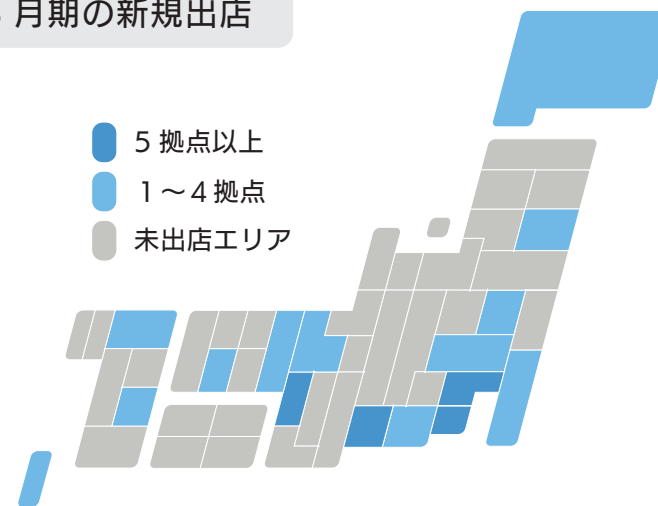
• 拠点数 55 拠点 (前期比 +11 拠点)

• 新規出店は関東、関西、中部の大都市圏を中心に展開

WINGLE 事業の売上推移



2016年3月期の新規出店



	就労支援移行事業	特定相談支援事業
関東エリア+6	赤羽、相模大野 横浜西口、大宮、錦糸町	川崎
関西エリア+4	梅田北、高槻、京都	大阪なんば
中部エリア+1	名古屋駅前	



・就職した障害者 886 名、業種は医療、福祉、サービス業など多岐にわたる

昨期就職者数

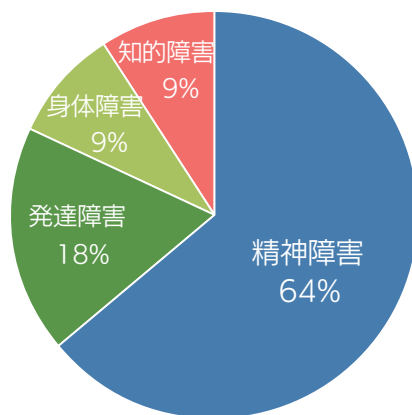
886 名

累計就職者数 4905 名

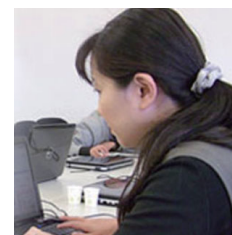
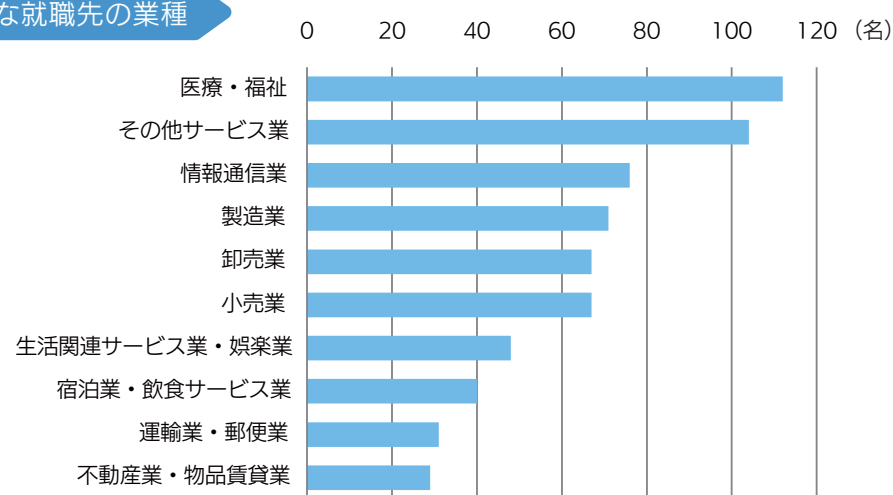
就職後6ヶ月の定着率

84.8 %

就職者の障害種別



主な就職先の業種



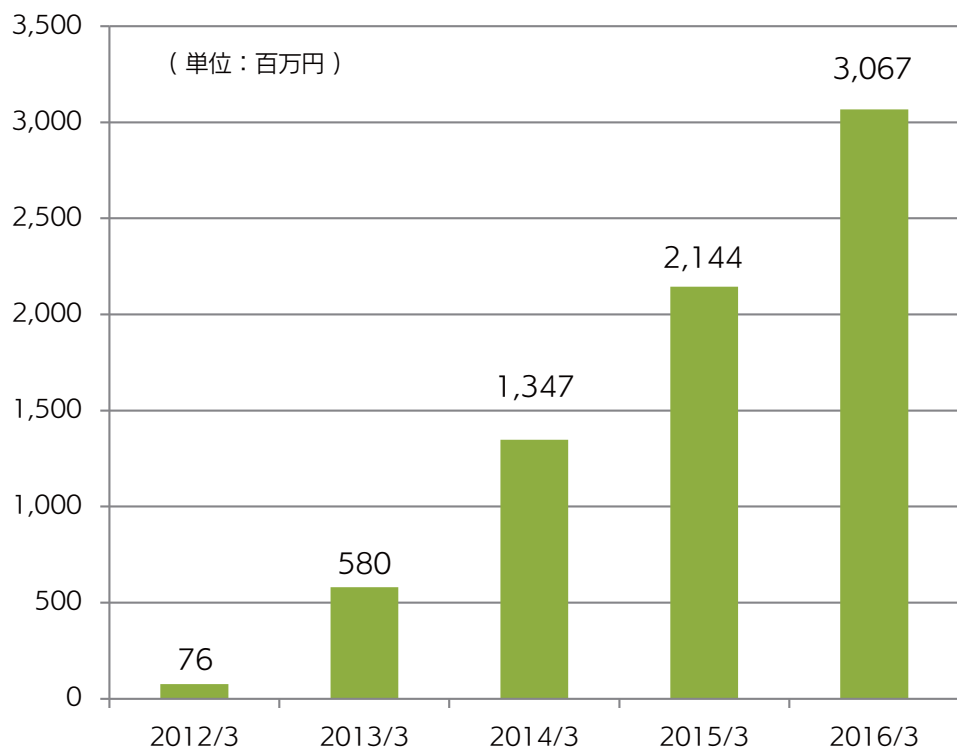


(発達障害児教育)



- 売上高 30.6 億円 (前期比 +43.0%)
- 拠点数 59 拠点 (前期比 +13 拠点)
- 新規出店は関東エリア中心に展開、関西エリアにも初進出

Leaf 事業の売上推移



2016年3月期の新規出店



- 5 拠点以上
- 1~4 拠点
- 未出店エリア

	児童発達支援事業	放課後等デイサービス	学習塾
関東エリア+11	本八幡、川口、成城、西日暮里、大井町、東戸塚、川崎砂子、海老名	駒沢、川崎砂子	海老名
関西エリア+2	梅田	梅田	



- 通塾している発達障害の子どもが 8398 名
- 放課後等デイサービス事業を 12 月から開始、3 月末時点 3 拠点開設
- 既存顧客向けにペアレントトレーニングサービスを提供開始

応用行動分析をベースに家庭で活かせる「子どもとの関わり方」を専門的に学べる親御様向けプログラム

ペアレント トレーニング

！実践できる！

家庭で活かせる「子どもとの関わり方」の
コツを専門的に学べるプログラム



親御さまの「子どもが成長する関わり方ができるようになりたい」「誰かに子育ての悩みを相談したい」という悩みを Leaf で指導を経験したスタッフがサポート。
講義・個人ワーク・グループワーク・座談会などを通じて子育てを支援します。

【プログラム監修】井上雅彦 教授



鳥取大学大学院医療系研究科臨床心理学講座教授。専門は臨床心理学 / 応用行動分析学 / 障害児心理学。臨床心理士、専門行動療法士、自閉症スペクトラム支援士（エキスパート）の資格を持つ。日本発達障害学会評議員をはじめ、さまざまな学会活動の他、日本発達障害ネットワーク理事。日本自閉症協会理事。LITALICO でも顧問に就任。LITALICO 研究所所長（アドバイザー）も兼任する。



(プログラミング教育)



• 拠点数 4 拠点 (前期比 +2 拠点)

• 生徒数 1185 名

• 生徒の約 8 割が小学生



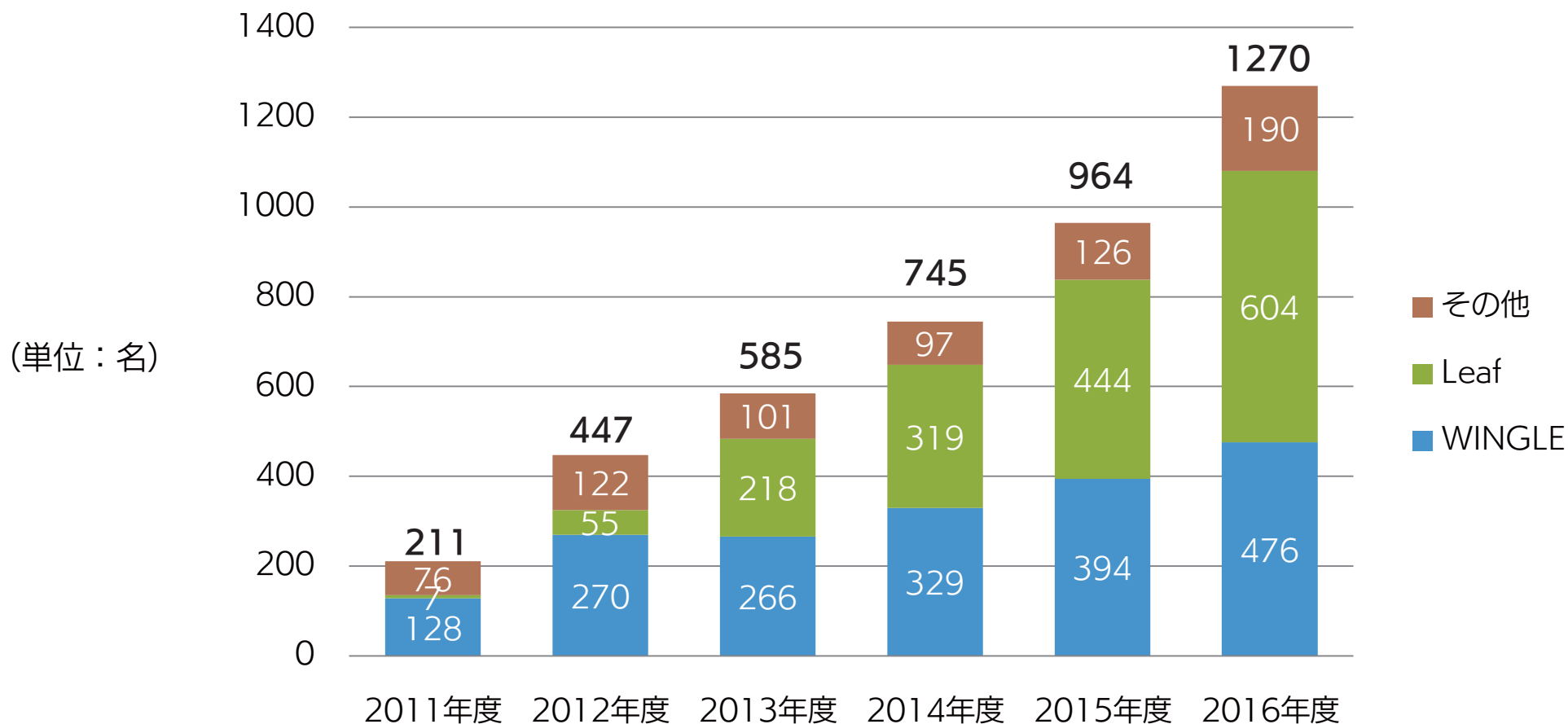
コース一覧

- ゲーム / アプリプログラミングコース
- ロボットコース
- デジタルファブリケーションコース
- Web 制作コース
- グラフィックデザインコース



- ・従業員数は、1,270名（正社員1,017名、アルバイト253名）
- ・年間応募者数2.9万人（新卒：0.8万人、中途：2.1万人※）通過率1.2%となっている

※新卒は16年度新卒採用実績、中途は2015年4月～2016年3月実績 / ※アルバイトは、年間平均人数を記載



- 発達障害の子を持つ親向けのポータルサイト「発達ナビ」1月ローンチ、4月は約100万PV
- 子育てに関するQ&Aや専門家のコラム、今後の地域の口コミ情報もリリース予定

- ・ 上場に伴う新規資金調達の影響もあり、現預金が 4.4 億円増加
- ・ 新規拠点開設に伴い、有形固定資産が 2.3 億円増加

	2016年3月期	2015年3月期	増減額
流動資産	2,300	1,573	727
現金及び預金	981	541	440
売掛金	1,174	914	260
固定資産	1,312	1,021	291
有形固定資産合計	851	621	230
無形固定資産合計	80	98	△ 18
投資その他の資産合計	380	302	78
資産合計	3,613	2,594	1,019
流動負債計	1,640	1,047	593
うち借入金	546	294	252
固定負債計	664	1,044	△ 380
うち借入金	468	715	△ 247
負債合計	2,305	2,092	213
純資産合計	1,308	502	806

(単位：百万円)

- ・ 上場に伴う新規株式発行により、約5億円を資金調達

	2016年3月期	2015年3月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	527	170	357
税引前当期純利益	458	302	156
減価償却費	169	137	32
売上債権の増減額(△は増加)	△ 260	△ 237	△ 23
未払金の増減額(△は減少)	93	63	30
その他	65	△ 95	160
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 457	△ 109	△ 348
有形固定資産の取得による支出	△ 319	△ 37	△ 282
無形固定資産の取得による支出	△ 37	△ 36	△ 1
その他	△ 100	△ 36	△ 64
財務活動によるキャッシュ・フロー	370	△ 97	467
株式の発行による収入	506	-	506
その他	△ 136	△ 97	△ 39
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	440	△ 36	476
現金及び現金同等物の期首残高	541	578	△ 37
現金及び現金同等物の期末残高	981	541	440

(単位：百万円)

3. 今期の見通し

outlook for this fiscal year

2017年3月期

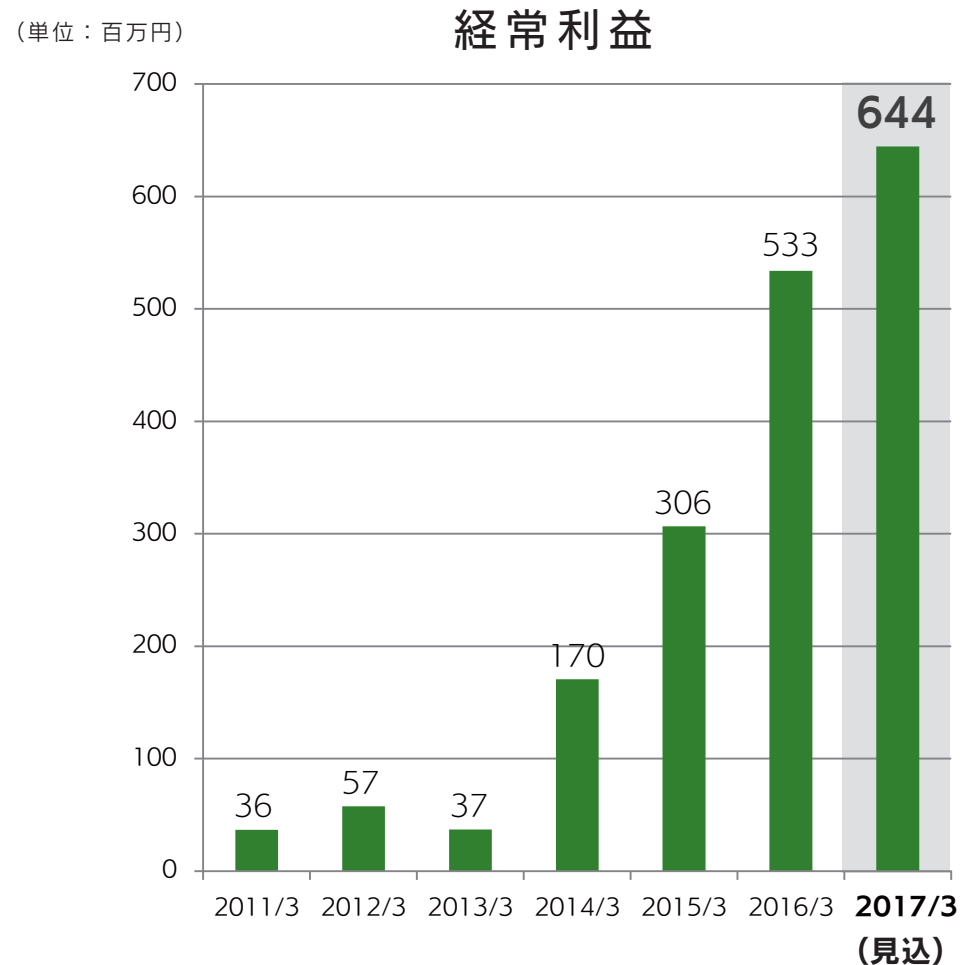
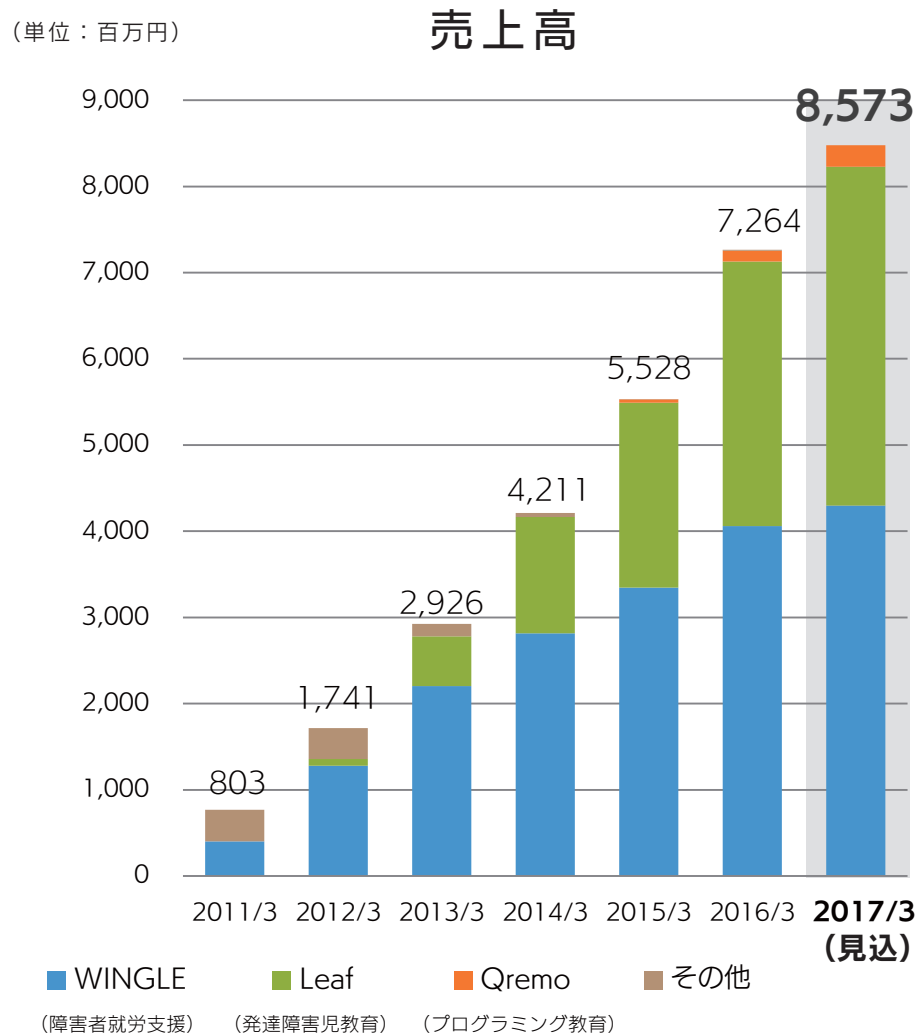
TOPICS

- ・2017年3月期は、売上高 85.7 億円、経常利益 6.4 億円を予想

	2016年3月期実績	2017年3月期予想	差額	前期比
売上高	7,264	8,573	+1,309	+18.0%
営業利益	562	674	+112	+19.9%
経常利益	533	644	+111	+20.6%
当期純利益	298	407	+109	+36.2%

(単位：百万円)

・売上高 85.7 億（前期比+18.0%） / 経常利益 6.4 億（前期比+20.6%）

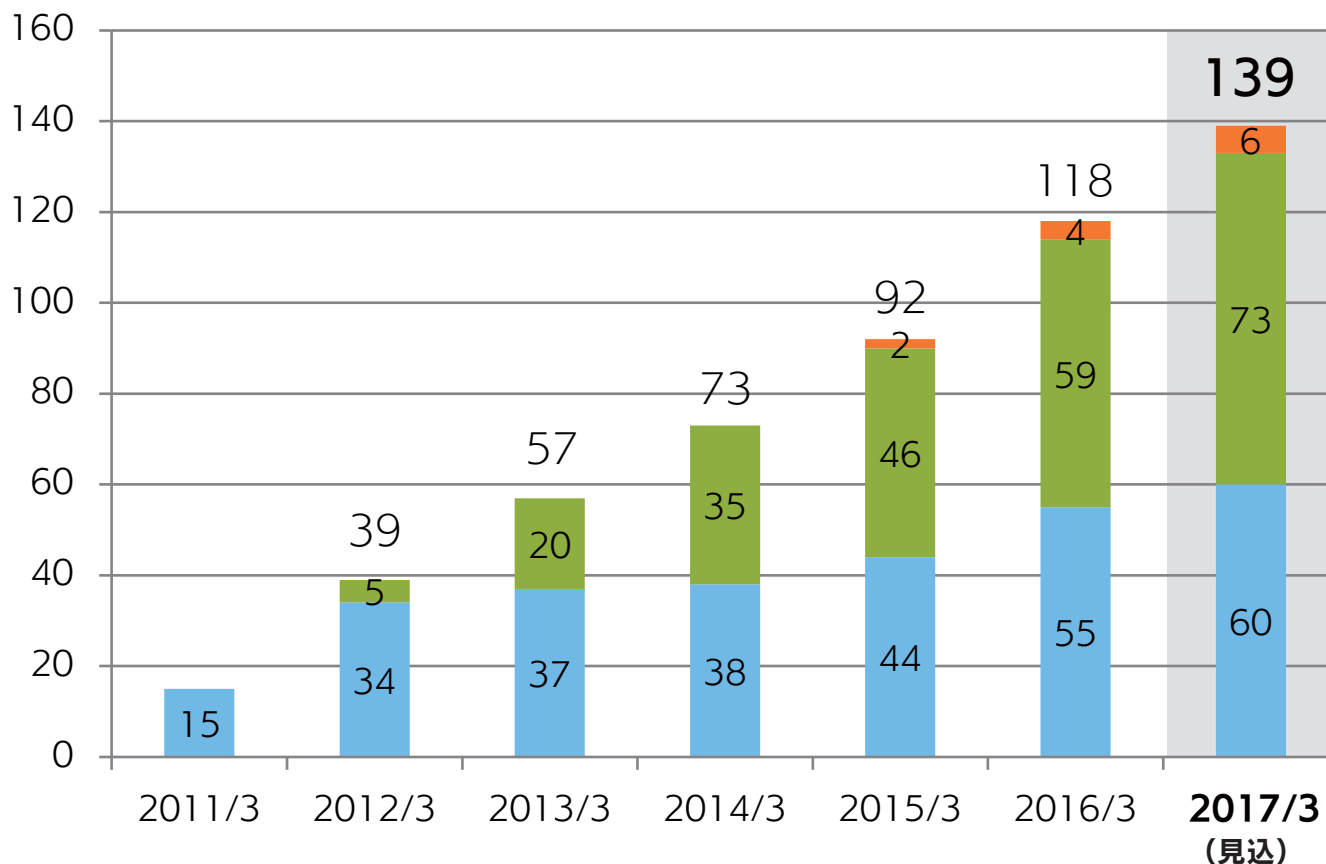


・2017/3期の新規拠点開設は、計21拠点を予定

- 1Qは、ブランド変更に伴うサービスの進化に注力し、出店ペースを抑制
- 状況に応じて、下期は追加出店を検討

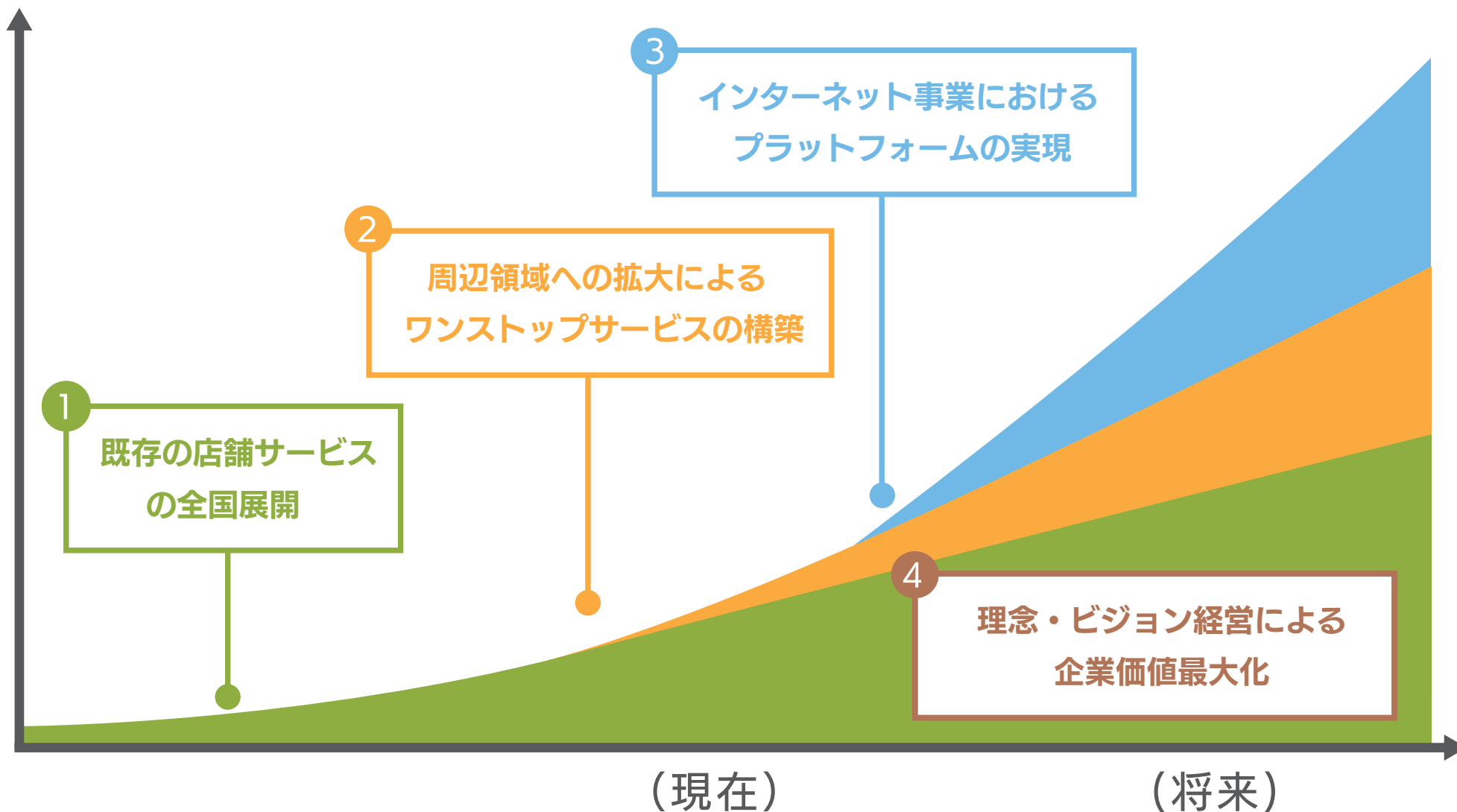
(単位：拠点数)

拠点数の推移

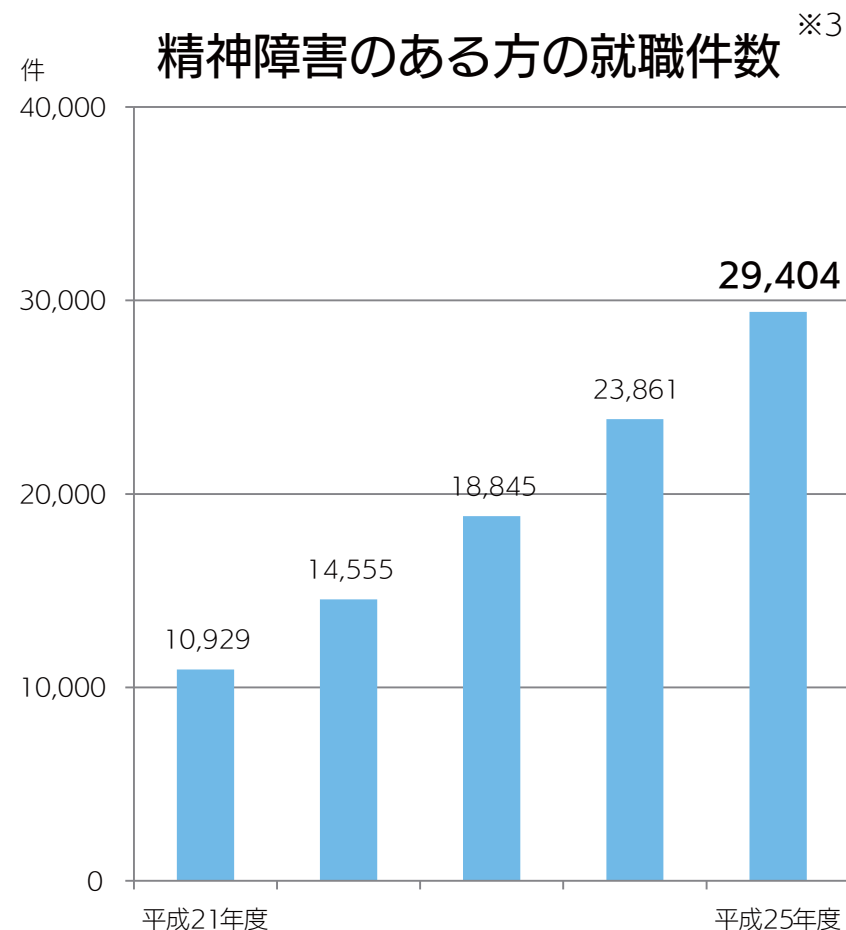
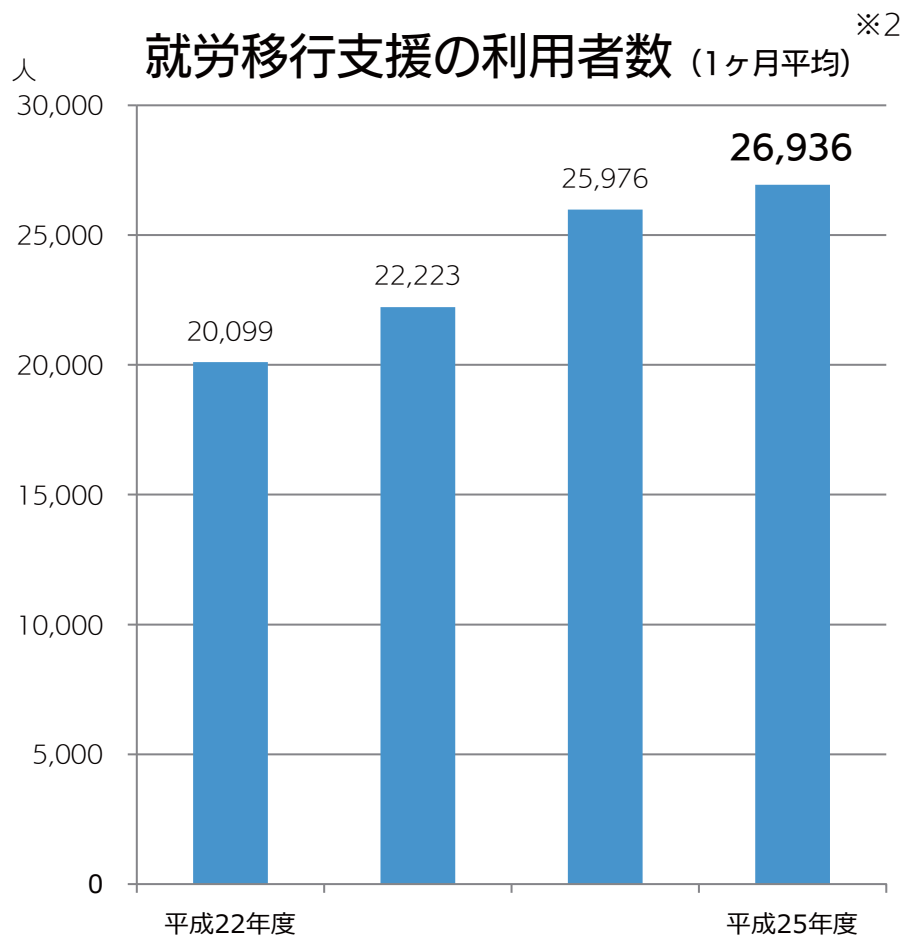


4. 今後の方針

about strategy



※1
就職を希望する障害のある方が増加、特に精神疾患のある方の就職件数が増加



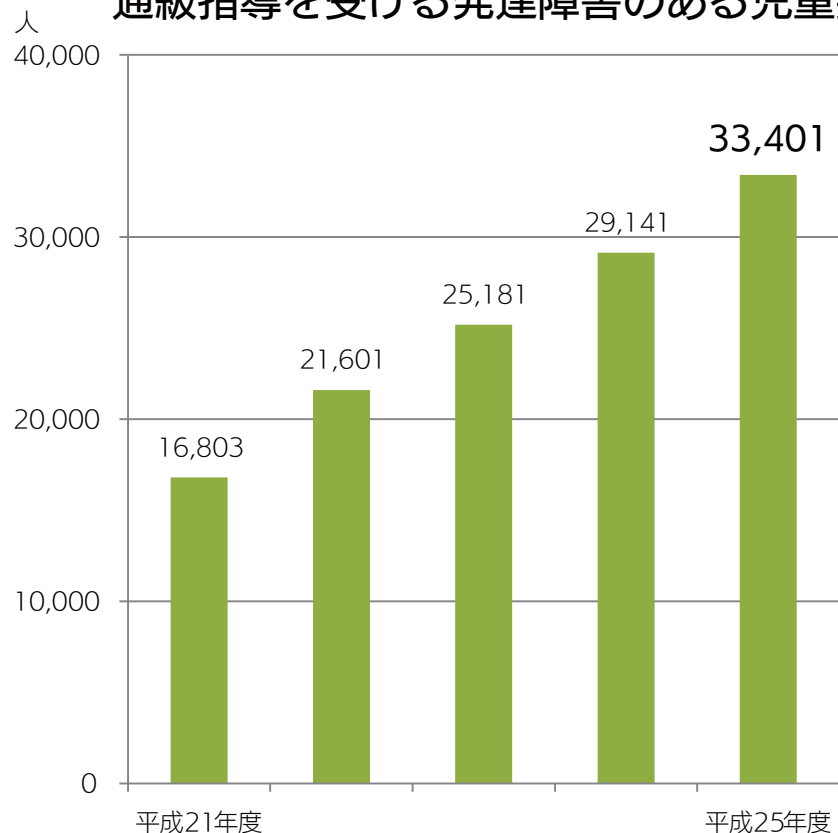
※1 WINGLEに通所する方の6割が精神障害のある方
 ※2 出典：国保連データ

※3 出典：厚生労働省データ

発達障害の社会認知が進んだことで 児童発達支援・放課後等デイサービスを利用する方が増加

※1

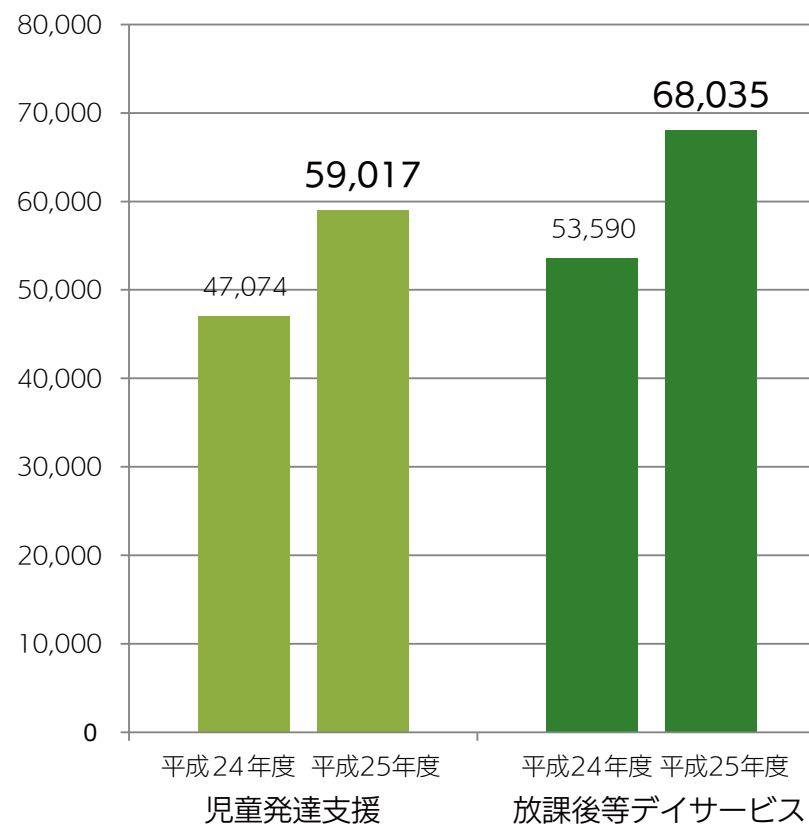
通級指導を受ける発達障害のある児童数



※1 出典：平成25年度通級による指導実施状況調査結果について_ 文部科学省
(特別支援学校、特別支援学級の生徒数は含めていない)

※2

児童発達支援・放課後等デイ利用児童数(1ヶ月平均)



※2 出典：国保連データ



(障害者就労支援)



(発達障害児教育)

[法制度]就労定着の実績を重視する傾向

- 平成 24 年：就労の定着実績がない事務所への減算の創設
- 平成 25 年：障害者法定雇用率が 1.8% → 2% へ増加
- 平成 27 年：就労の定着期間に着目した加算の創設

一億総活躍社会の実現に向けて障害者の就業支援を強化

政府は一億総活躍社会の実現に向けて、障害者の就業を支援する「障害者就業・生活支援センター」の職員を1割増やす方針だ。近年は医薬品の進歩などで働く精神障害者が増え、就労後の継続的な支援のための人手が不足している。2016年度予算で75億円規模を充て、全国で約1000人いる職員を100人超増やすことをめざす。

(平成 27 年 12 月 21 日：日本経済新聞)

[法制度]サービス品質重視の傾向

- 平成 24 年：障害児の状態に合わせて柔軟な対応が可能に
- 平成 27 年：児童指導員の配置に対する加算の創設

教育再生実行会議における安倍内閣総理大臣のコメント

不登校や発達障害、家庭の経済力、学力の問題など、子どもたち一人一人の状況にきめ細かく対応した教育について、さらに議論を深めていくことが必要 (平成 27 年 11 月 9 日：NHK NEWS WEB)

発達障害を早期発見へ厚労省、地域の小児科医らに研修

障害に対する認識を底上げし、幼少期での早期発見と支援につなげるのが狙い。発達障害の専門医がいる医療機関はまだ少なく患者が集中して長期間の順番待ちという状況もみられる。(平成 28 年 2 月 1 日：日本経済新聞)

サービスを届ける余地は全国に広がる 2017年3月期は+21拠点開設予定

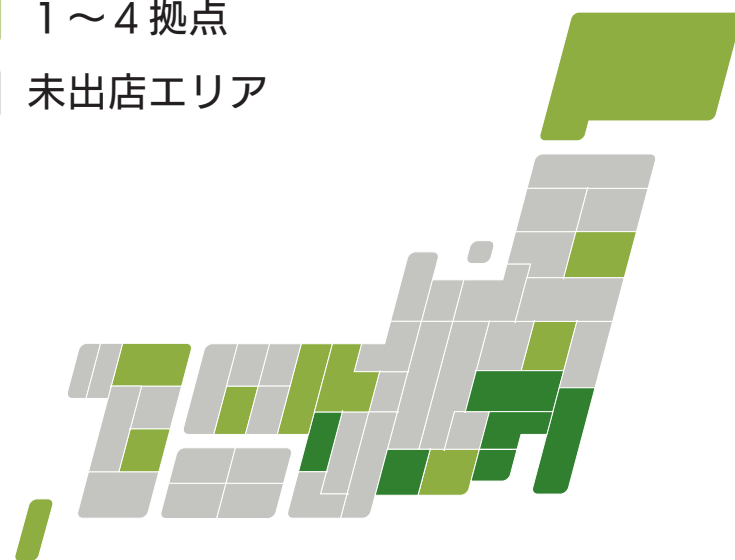
2009年3月

2016年3月



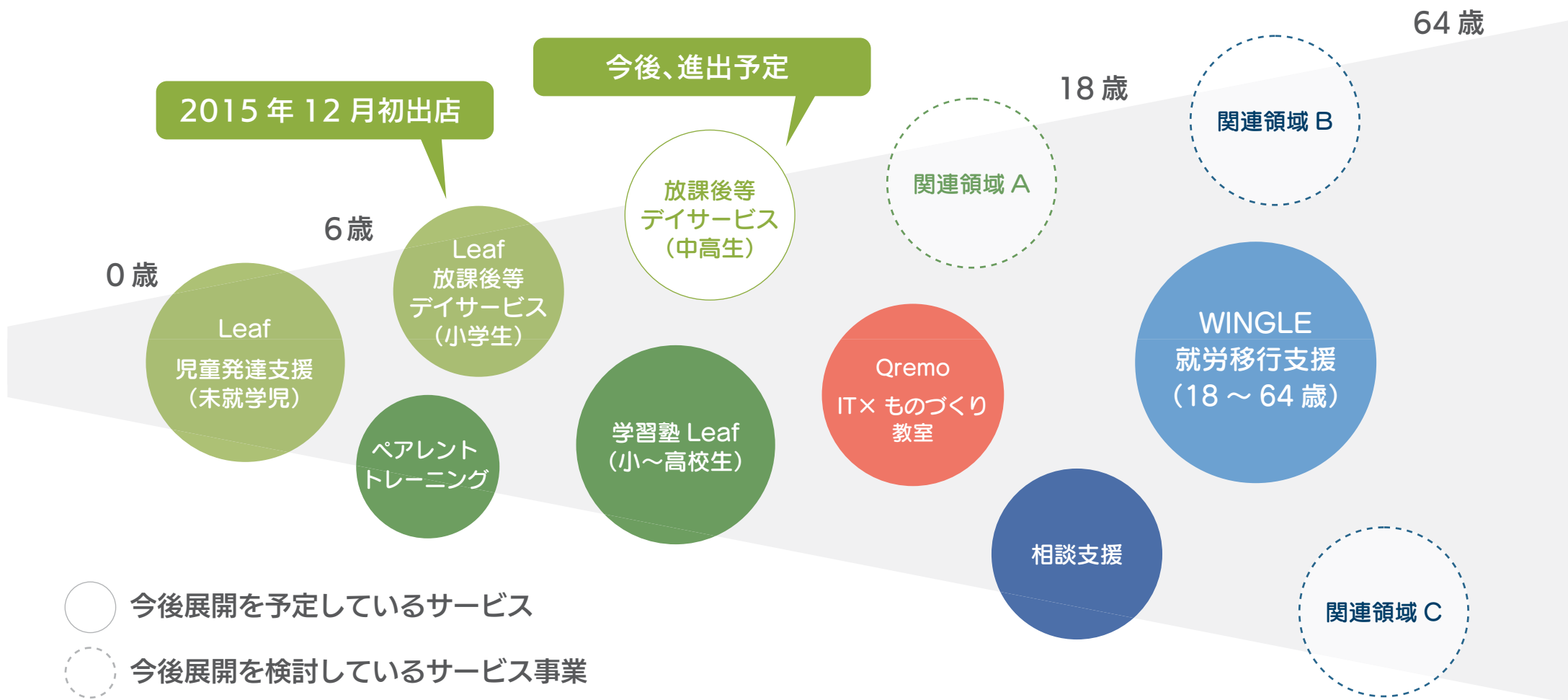
6 拠点
(4 県 / 47 都道府県)

- 5 拠点以上
- 1~4 拠点
- 未出店エリア



118 拠点
(16 都道府県 / 47 都道府県)

「個性を伸ばす教育」と「社会での多様な活躍」をつなげる



情報を求めている人に、インターネットを通じて必要な情報・サービスを届ける



子ども・親向けサービス

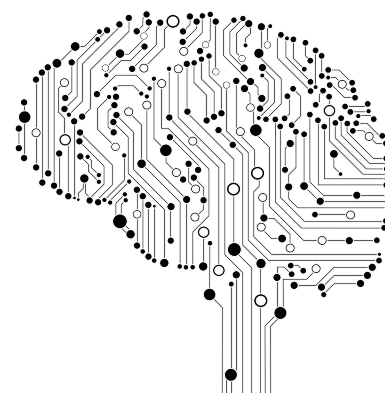


成人向けサービス



人工知能

Artificial Intelligence



障害のない社会 = 個別最適化社会

株式会社 UBIC との協業を開始

人工知能を活用した自殺予兆の早期発見の仕組みを構築

人工知能のパイオニア企業 UBIC と LITALICO の障害者就労移行支援事業「ウイングル」において協業を開始。これまで約 7000 人の精神障がいのある方の支援に取り組んできた当社の知見を活かし、利用者の方の支援記録のテキストデータを UBIC の人工知能「KIBIT」(キビット) が読み込み、分析することで、精神障がいのある方の自殺の予兆や可能性の高まりを早期に発見する仕組みを構築。



ビジョンとビジネスは相互強化の関係性

障害のない社会をつくる

ビジョンの力で
ビジネスを加速



ビジネスの力で
ビジョンを現実化

企業価値の向上

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通過為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれております。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。



—— 障害のない社会をつくる

株式会社 LITALICO

〒153-0051 東京都目黒区上目黒 2-1-1 中目黒 GT タワー 15F

TEL : 03-5704-7355 / FAX: 03-5704-7356

URL: <http://litalico.co.jp>



©2016 LITALICO INC.